

災害時等でも活躍するムービングハウスにFCVを接続し、電源供給を実施。FCVの性能を検証するとともに、参加者に対して水素普及啓発を実施。

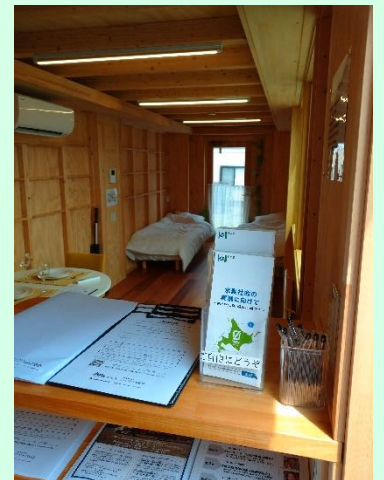


開催概要

- **日時** 令和4年(2022年)8月6日(土)
- **会場** 函館市駒場小学校(函館市駒場町1-6)
- **内容** 防災面での燃料電池自動車の優位性についての周知及び水素普及促進
- **参加人数** 70人



- FCVとムービングハウスを接続、参加者に対し、FCVの優位性など、普及啓発を実施



・水素残量及び使用電力

・ムービングハウス内の様子

- ムービングハウス内のエアコン、照明に対し電源供給を実施。消費電力は0.8kw程度で、およそ3日間はFCVからの電源供給が可能。

外部給電器は200V30Aを使用。